

インタラクティブ大学院教育 国内短期留学報告書

理学研究科 高分子科学専攻 青島研究室 M1 山本 英広

研究機関（留学期間）

・名古屋大学大学院 工学研究科 上垣外研究室（2006.12.4~2006.12.5）

私は2006年12月4日から2日間にわたり、インタラクティブ大学院教育の一環である大学院生国内短期留学プログラムにより、名古屋大学大学院上垣外研究室に訪問させていただきました。

上垣外研究室は、リビングラジカル重合などを用いた、精密制御構造高分子の合成などを専門とされています。今回の訪問では、私自身の研究について発表させていただき、様々な角度からディスカッションをしていただいたり、またさらに上垣外研究室の専門分野について学ばせていただきました。

上垣外研究室におきましては非常に丁寧に対応していただき、装置、重合方法等の説明・実演、学生のみで行われた勉強会、先生方とのディスカッションや研究室の方々との懇談会など、体験したすべてが新鮮であり、また感動の連続でした。また、私自身リビングカチオン重合を研究しておりますが、普段自分とは異なる機構・方法で重合を行っている、研究室の方々の考え方や意見に触れることは、このようなプログラムなしにはなかなかできないことであり、自身のこれからの研究に大きなプラスになったと考えております。2日間という期間は短く、あっという間に過ぎてしまいましたが、非常に多くのものを得ることができました。今後このようなプログラムによって、私のように貴重な体験をされる方が増えることを願うばかりです。



学生のみで定期的に行われている上垣外研究室の勉強会

最後になりましたが、このような貴重な機会を与えていただいたインタラクティブプログラム、国内留学の件を快くお引き受けくださりお世話になりました上垣外先生、山本先生、佐藤先生、および研究室の学生の方々、その他様々な面でサポートしていただいた方々に心より感謝いたします。